

## 「第2次南砺市交流観光まちづくりプラン（案）」についての パブリックコメントの結果について

新たな観光振興の指針となる第2次南砺市交流観光まちづくりプラン（計画期間：令和5年度～令和14年度）について、広く市民の意見を反映させるためパブリックコメントを実施したところ、その結果は次のとおりでした。

1. 募集案件 「第2次南砺市交流観光まちづくりプラン（案）」
2. 募集期間
  - ・ 令和5年2月28日（火）から令和5年3月19日（日）まで 20日間
3. 閲覧場所
  - ・ 南砺市ホームページ
  - ・ 各市民センター、中央図書館および地域包括ケアセンターの情報公開コーナー
4. ご意見の提出方法
  - ・ 郵送
  - ・ ファックス
  - ・ 電子メール
  - ・ 直接持参
5. 提出されたご意見（件数）
  - ・ 1件（電子メール1件）
6. ご意見の内容  
別添による。
7. 市の考え方（回答及び対応）  
別添による。

「第2次南砺市交流観光まちづくりプラン(案)」に対して、市民から提出されたご意見と市の回答について

令和5年3月20日

ブランド戦略部交流観光まちづくり課

令和5年2月28日(火)から令和5年3月19日(日)にかけて実施した「第2次南砺市交流観光まちづくりプラン(案)」に対するパブリックコメントにつきまして、貴重なご意見をありがとうございました。

期間中に寄せられましたご意見は1件でした。

それらのご意見をまとめた内容と市の回答を公表いたします。

## 市の考え方（回答及び対応）

令和5年2月28日（火）から令和5年3月19日（日）まで実施した「第2次南砺市交流観光まちづくりプラン（案）」についてのパブリックコメントにおいて、期間中に1件のご意見をいただきました。

ご意見の内容と市の回答及び対応は次のとおりです。

受付番号	ご意見の内容	市の回答及び対応
1	<p>p40 「6-3. リーディングプロジェクト」-「☆2 観光事業者による地場産物活用に関する情報交換会の実施」について</p> <p>「出来るだけまちのなかで調達し、域外依存を減らすことで、まちの所得を増やし、市民の所得を増やすことに繋がります。」というのは確かにそうなのですが、観光客からの視点が書かれておらず、観光客は単なるお金を稼ぐための手段であり軽視しているようにも読めてしまいます。</p> <p>まず、「地元や近隣の、新鮮だったり特色があったりする食材や産物を提供することが観光客の満足につながるおもてなしである。」ということも明記し、市民や事業者がこのことを意識して行動することが大切ではないでしょうか。</p>	<p>地場産品の活用が南砺を訪れる観光客の満足度向上につながるという考えは非常に重要であり、結果として地域に利益が還元されるような形を目指すべきものと考えております。</p> <p>いただきましたご意見を踏まえ、観光客へのおもてなしにつながることを意識した意見交換会を実施しますとともに、関連事業においても同様の観点を取り入れてまいります。</p>